

栃木農業高等学校と学校給食のコラボレーション！
「栃農給食DAY」を実施します



1 概要

栃木農業高等学校の生徒が育てた米、野菜、味噌、豚肉を使用した献立を、大平地域の小中学校の給食で提供するもの。(約 2,500 食)
あわせて、栃農給食への食材を提供するにあたり、栃木農業高校教諭の出前講座による食育の授業を行うもの。

2 目的

地産地消の推進、児童生徒への食育の推進、栃木農業高等学校での活動と学習の成果を広く知ってもらうことにより、児童生徒に農業への関心をもってもらう。

3 実施日 令和3年12月1日(水)

4 実施学校 大平地域の小中学校6校(当日は大平中学校にて取材対応可)

5 献立 ごはん(米)、牛乳、岩下の新・しょうが焼き(豚肉)、
みそ汁(白菜、ねぎ、味噌)、ブロッコリーとキャベツのサラダ
※下線部分が栃木農業高等学校産の食材です

6 食育の内容

- ・栃木農業高等学校の教諭による出前授業や、栄養教諭による授業(※裏面参照)
- ・栃木農業高等学校のホームページ内に特設ページを設けて、豚の飼育の様子や稲の成長の様子などを随時更新。
(「給食だより」等で紹介し、児童生徒や保護者へ周知)



栃農給食 DAY ホームページ

7 その他

- ・栃木市と栃木農業高等学校は、平成29年7月に包括連携協定を結んでおり、地域人材の育成、地域教育の振興などに積極的に取り組んでいる。
- ・今回は大平地域のみでの試験的な実施だが、今後は市内各小中学校で栃木農業高等学校の食材を取り入れた学校給食を提供していきたいと考えている。
- ・本日出席の生徒は、豚の飼育担当
動物科学科 2年 しまだな おみ 島田菜穂美、かんの るい 菅野琉依、さえぐさみさき 三枝美咲の3名。

問合せ先

- ・栃木市教育委員会事務局
保健給食課(大平学校給食センター)
山崎 Tel0282-43-2212
- ・栃木県立栃木農業高等学校
農場代表 藤澤 Tel0282-22-0326

栃農給食 DAY 食育関連報告

2021.10.5(火) 1校時～4校時 大平中学校2年生

栃木農業高校の藤澤農場長と早川教科担任が出前授業を行いました。

技術家庭科の生物育成の単元で「これからの生物育成の技術～スマート農業～」



農業におけるドローンの活用のほか、家畜の出産時期を教える分娩センサー等のIoT技術を活用したスマート農業への取り組みを教示しました。

栃農給食 DAY に使用する食材の生育状況や肥培管理等について、お話ししました。



《次回授業》

2021.11.22(月) 大平中央小学校3年生 理科「植物の育ちとつくり」

担任と中田栄養教諭が授業を行います。

今後においては、給食だよりや食育だよりで周知し、他の小中学校にも授業実施の呼びかけを行ってまいります。